

みんなの ひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。
身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場総務課 TEL42-1613



いつまでもお元気で

9/17

長寿を祝う「飯舘村敬老会」

敬老会では、はじめに招待者代表の林シツエさん（白石）に菅野村長から敬老祝い金を手渡されたのに続き、福島民報社と県老人クラブ連合会から、23組の金婚夫婦を代表して小林文夫さん・アキヨさんご夫婦（上飯樋）に、表彰状と祝品が贈られました。さらに、村婦人会や相農飯舘分校家庭クラブ、村老人

今年度の「飯舘村敬老会」が飯舘中学校体育館で行われ、約450人のお年寄りが出席しました。（招待者は75歳以上の1031人）



▲敬老会のようす

引き続き行われた懇親では、7つの婦人会が趣向をこらした13の演芸を披露するなど、会場は終始華やかな雰囲気にも包まれていました。

最後に、出席者を代表して渡部清長さん（草野）が「これからも健康で過ごし、生き生きとした社会や地域づくりのため、自分たちが出来る役割を可能な限り果たしていきます」と謝辞を述べました。

クラブ連合会からの祝品などが、それぞれ代表のお年寄りに贈られました。

今年の招待者は1,031人



▲謝辞を述べる渡部さん



▲敬老祝い金を受け取る林さん



▲土器作りを体験する参加者たち

この土器は10月中旬に火入れを行い、完成した作品は総合文化展で展示されます。

茶碗、皿など思い思いの土器を作りました。

会員の親子ら約50人が参加した大交流会では、土器の材料として瓦用の粘土を使い、参加者らが日本デザイン専門学校の講師の指導を受けながらコップや

デザイン専門学校セミナーハウスで開かれ、今年は土器作りを体験しました。

9/9

親子土器作り

年に一度の大交流会

村子供会育成会連絡協議会

（和田正裕会長）の年間事業の

一つ「大交流会」が大倉の日本

デザイン専門学校セミナーハウ

スで開かれ、今年は土器作りを

体験しました。

会員の親子ら約50人が参加し

た大交流会では、土器の材料と

して瓦用の粘土を使い、参加者

らが日本デザイン専門学校の講

師の指導を受けながらコップや

茶碗、皿など思い思いの土器を

作りました。

この土器は10月中旬に火入れ

を行い、完成した作品は総合文

化展で展示されます。

30人が50mを全力疾走!

小学生クラス対抗30人31脚福島大会

須賀川市で開かれた「小学生クラス対抗30人31脚全国大会2007福島大会」(主催・テレビ朝日系列24局)に飯樋小学校5・6年生の混合チームが出場し、1位の小学校に0・61秒差と迫る好記録を残しました。

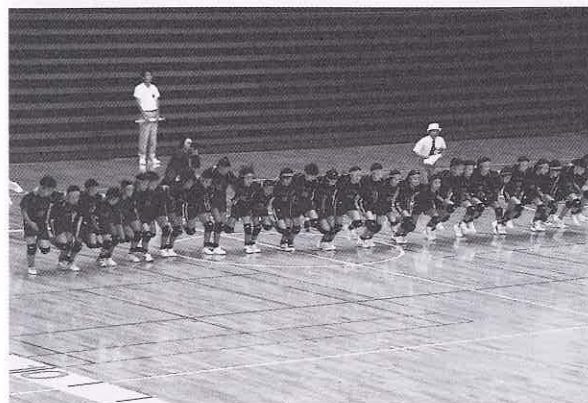
この競技は、30人の選手が隣り合う選手と肩を組み、足をロープで結んで50m走のタイムを競うものです。予選では各小学校が2回走り、ベストタイムの上位2校が決勝へ進出します。

この大会に初めて出場した飯樋小は、10秒73のベストタイムを記録し、1位のいわき市立平第5小学校とは0・61秒差。惜しくも決勝進出は果たせませんでした。

が、子どもたちは大きな舞台で日頃の練習成果を十分に発揮しました。

また、会場には多くの保護者らが応援にかけつけ、疾走する子どもたちに熱い声援と拍手を送っていました。

この大会のようは、10月13日の午後5時から福島放送で放映される予定です。



▲スタートする飯樋小チーム

こころのぽけっと

思いやりの債券発行なんです

ここに一つの記録があります。

飯樋村が誕生した50年前の小学生の数は1800人でした。それが現在は3小学校で361人しかいません。いかに子どもが少ない時代になったのかが分かっていただけたと思います。見方を変えれば、ますます高齢化が進む中、私たちの将来は、この少ない子どもたちに頼っていく、あるいは支えてもらうしかないということです。

そう考えた時、子どもに対し何でもチャホヤすることが良いことはありませんが、少しでも若い方への「子育て支援」をしつたり、「次世代へ手を差し伸べる」ということが、これから大切になってくるのではないのでしょうか。

6月の議会定例会で「いいたてっ子未来基金」をつくらせていただきました。何かの折、「福祉のために使ってください」を「子どものために使ってください」という考え方が、これからあっても良いと思っています。

それから、これまで飯樋中学校の生徒さんが運動や文化活動で遠征する時のために古いバスを配置していました。そのバスのお陰で、近頃飯樋中の生徒の活躍は素晴らしいものになっています。このバス、さらに古くなり危険な状態ということで、今回生徒たちのため新車を奮発できないかと考えたところでした。そして、その新車のバスを村民の皆さんの「次世代への思いやり」で実現できないものかと。11月1日から12日間、村としては全国で初めて債券を発売する予定です。名前は「いいな次世代育成村民債」。1戸1口5万円、約180口を予定しています。3年後には10%の利子をつけ、お返しさせていただきます。

普通、債券は資金不足を補うために発行するのが常識ですが、飯樋村の債券は村中に「次世代をみんなで育んでいこう」という風土や環境、考え方をより上げていくための債券にしたいのです。

高額の債券ですが、ぜひ自分の子どものため、可愛い孫のため、そして私たちの将来を背負ってくれる次世代のため、皆さんの温かい思いを寄せていただけないでしょうか。

世代間や家族を越えて、人と人が互いに気遣い合い、優しさをかけ合い、手を差しのべ合って、居心地の良い村にしたいと思っています。

平成19年9月28日

飯樋村長 菅野 典雄

ファイターズが2連覇!!

飯樋村野球連盟理事長杯

飯樋村野球連盟(佐藤正幸理事長・ファイターズ)の平成19年度「理事長杯」がスポーツ公園野球場で開催され、参加した村内8チームが、白熱した試合を繰り広げました。

この大会は、同連盟の年間行事の一つとして、毎年この時期に開催しています。今年は連盟に加入している6チームのほか、2つの中学生チームも出場し、大会を盛り上げました。

大会はトーナメント方式で行われ、ファイターズが2連覇を達成しました。



▲2連覇を達成したファイターズ

【大会結果】
優勝・ファイターズ
準優勝・JAそらま
第3位・ファーマーズ、12区
野球クラブ

火災予防をお願いします!

村内で、火災が昨年より2件増の7件発生しています(9月20日現在)。内訳は建物火災5件、林野火災1件、枯草火災1件。飯樋村から火災を1件でも少なくするため、次のことを心がけ、火災予防をお願いします。

「火の用心7つのポイント」

- 1 家の周りに燃えやすいものを置かない。
- 2 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 3 天ぷらを揚げる時は、その場を離れない。
- 4 風の強い日は、たき火をしない。
- 5 子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
- 6 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。

日頃から、家族や地域の人たちと防火について話し合ったり、防火訓練などに積極的に参加して火災予防を心がけましょう。

「火は見てる あなたが離れる その時を」

○消防飯樋分署 ☎42-0119

誕生おめでとう

赤ちゃんの名まえ	親の氏名	行政区
渡部 心寿ちゃん	晃仁・文恵	関 沢
須藤 さくらちゃん	金男・順子	比 曾
高橋 棕くん	誠二・久美	白 石
菅野 拓真くん	美義・美香	飯 樋
大和田 花乃ちゃん	昌裕・弘子	草 野

結婚おめでとう

氏 名	行政区
遠 藤 勝 弘	比 曾
米 倉 良 恵	伊達郡川俣町
佐 藤 翔 太	関根・松塚
佐久間 梨花	郡 山 市

いつまでもお幸せに

お く や み

氏 名	年 齢	行政区
熊 谷 タツノ	91	飯 樋 町
今 野 光 良子	51	藤 樋 町
齋 藤 京 子	59	飯 樋 町
菅 野 俊 夫	60	白 樋 町
大 久 保 仲 治	97	飯 樋 町
熊 川 龍 壽	77	飯 樋 町
小 林 健 治	54	関 沢 町
佐 藤 七 郎	74	関 沢 町
大 久 保 勝 正	63	大久保・外内
大 島 間 一	91	関 沢 町

ご冥福をお祈り申し上げます

(8月21日から9月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

(平成19年9月1日現在)

人 口	今 月 (前月比)	昨年同月
男	3208人 (-5人)	3272人
女	3250人 (-6人)	3303人
計	6458人 (-11人)	6575人
世帯数	1725戸 (-8戸)	1747戸

◆◆◆8月1日～31日までの人口動態◆◆◆			
転入	7人	転出	15人
出生	2人	死亡	5人

(平成17年国勢調査に基づき増減された現住人口)